

# 1 概 況

令和 2 年平均佐賀市消費者物価指数は、平成 2 7 年を 100 とした総合指数で 102.3 となり、前年に比べ(+ )0.2% の上昇となった。

なお、総合指数は、平成 2 0 年は上昇したものの、平成 2 1 年から平成 2 4 年は下落、平成 2 5 年から再び上昇となった。

( 1 ) この 1 年間における総合指数の動きを月別に前年同月比で見ると、1 月は設備修繕・維持、自動車等関係費などの値上がりにより(+ )0.6% の上昇、2 月は設備修繕・維持、自動車等関係費などの値上がりにより(+ )0.4% の上昇、3 月は設備修繕・維持、自動車等関係費などの値上がりにより(+ )0.7% の上昇、4 月は設備修繕・維持、野菜・海藻などの値上がりにより(+ )0.4% の上昇、5 月は設備修繕・維持、野菜・海藻などの値上がりにより(+ )0.4% の上昇、6 月は設備修繕・維持、外食などの値上がりにより(+ )0.5% の上昇、7 月は設備修繕・維持、野菜・海藻などの値上がりにより(+ )0.8% の上昇、8 月は野菜・海藻、設備修繕・維持などの値上がりにより(+ )0.7% の上昇、9 月は設備修繕・維持、果物などの値上がりにより(+ )0.2% の上昇、1 0 月は教養娯楽サービス、自動車等関係費などの値下がりにより(- )0.6% の下落、1 1 月は教養娯楽サービス、自動車等関係費などの値下がりにより(- )0.8% の下落、1 2 月は教養娯楽サービス、自動車等関係費などの値下がりにより(- )0.9% の下落となった。

( 2 ) 10 大費目指数の動きを前年比で見ると、「食料」は野菜・海藻、外食などの値上がりにより(+ )1.1%、「住居」は設備修繕・維持、家賃の値上がりにより(+ )2.1%、「光熱・水道」は電気代、他の光熱の値下がりにより(- )0.7%、「家具・家事用品」は家事用消耗品、家事雑貨などの値上がりにより(+ )1.4%、「被服及び履物」はシャツ・セーター類、被服関連サービスなどの値上がりにより(+ )0.8%、「保健医療」は保健医療用品・器具、医薬品・健康保持用摂取品の値上がりにより(+ )0.3%、「交通・通信」は自動車等関係費の値下がりにより(- )0.9%、「教育」は授業料等の値下がりにより(- )5.7%、「教養娯楽」は教養娯楽サービス、教養娯楽用耐久財の値下がりにより(- )1.0%、「諸雑費」は他の諸雑費の値下がりにより(- )2.9% となった。

( 3 ) 近年の総合指数の動き(前年比)

平成 2 5 年 . . .	家賃、肉類などの値下がりがあったものの、自動車等関係費、電気代などの値上がりにより(+ )0.2% の上昇。
平成 2 6 年 . . .	果物などの値下がりがあったものの、魚介類、電気代などの値上がりにより(+ )2.5% の上昇。
平成 2 7 年 . . .	他の光熱、自動車等関係費などの値下がりがあったものの、履物類、果物などの値上がりにより(+ )0.9% の上昇。
平成 2 8 年 . . .	自動車等関係費、電気代などの値下がりがあったものの、設備修繕・維持、野菜・海藻などの値上がりにより(+ )0.2% の上昇。
平成 2 9 年 . . .	通信、野菜・海藻などの値下がりがあったものの、自動車等関係費、電気代などの値上がりにより(+ )0.4% の上昇。
平成 3 0 年 . . .	通信、家賃などの値下がりがあったものの、自動車等関係費、野菜・海藻などの値上がりにより(+ )1.1% の上昇。
令和 元 年 . . .	野菜・海藻、通信などの値下がりがあったものの、設備修繕・維持、電気代などの値上がりにより(+ )0.3% の上昇。
令和 2 年 . . .	他の諸雑費、自動車等関係費などの値下がりがあったものの、設備修繕・維持、野菜・海藻などの値上がりにより(+ )0.2% の上昇。